



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2022年6月1日 No.466

2022年度 夏季手当⑨

東日本ユニオン 夏季手当要求 第2項 ★全社員一律による月数回答とすること！

2022 春闘で堅持した

年功序列型賃金
(定期昇給4係数)

と

終身雇用制度
(定年制と長期雇用)

は、社員が安定した生活をおくるための基盤です。

現在の賃金制度においては、全社員一律の月数回答とすべきです。

★鉄道事業は、勤続年数が長いほど経験や知識が増える！

★安定した賃金が支払われることによって将来への安心感(離職防止)が得られる！

全社員一律の月数回答は安全・安定輸送の基盤です！

期末手当も「生計費の一部になっている」と認めている経営側のみなさん！

全社員一丸となって、日々の業務を行っていますが「+〇万円」とするメリットは何ですか！？

月数+〇万円とした回答は、会社自身が定めた賃金制度の仕組み・考え方が崩れます！

<過去を振り返る>

2020年度夏季手当の会社回答は「2.4ヶ月+5,000円」でした。この「+5,000円」と回答した根拠として、経営側は当時

社員が新たなワークスタイルやライフスタイルに挑戦しているほか、コロナ禍で公私ともに様々なことへの対応への慰労である。

と述べています。

いろいろな理由をつけていますが、経営側自身が定めた賃金制度の仕組み・考え方を壊してはいけません！

だから私たちは「全社員一律の月数回答」を求めています！